


整理番号	HT25197	分野	地学・その他 (キーワード) 微化石, 有孔虫, 堆積物, 海洋環境
------	---------	----	------------------------------------

島根大学

100年・1000年前の中海へ潜ってみよう：時間を旅する地質学への誘い

先生(代表者)	野村 律夫(のむら りつお) 教育学部・教授		
自己紹介	専門は、環境地質学です。原生動物の有孔虫という小さな生物が地球の歴史を記録していることを大学生のときに知りました。5億年も進化し続けている生物ですが、人間活動による海の環境変化を記録していることに驚きながら研究しています。		
開催日時・主な募集対象	平成25年8月10日(土)	(対象) 中学生	(人数) 20名
集合場所・時間	島根大学 教育学部 多目的実験室I	(集合時間)	9:30~10:00
開催会場(集合場所)	島根大学 教育学部 多目的実験室Iおよび中海(船上実習を行います) 住所: 〒690-8504 島根県松江市西川津町1060 アクセスマップ: http://www.shimane-u.ac.jp/nyushi/transport_access/campus_map/campus_map01.html		

内 容

海や湖の底にたまっている泥には、いろんな時代の水のなかの出来事が歴史の教科書のように記録されています。中海を例として、湖の底にたまっている泥を採取して、お父さんやお爺さんが見ていた数10年前から約1000年前の中海がどんな湖であったのか、みなさんを昔の水中世界へご案内します。実際に船に乗って泥をとり、顕微鏡を使って泥に含まれる生きものの化石を観察しながら現在の湖と比較します。



湖底の泥の中にはどんなものが入っているのだろう??
みなさんを昔の水中世界へご案内します。

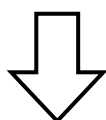
スケジュール		持ち物
9:30~10:00	受付(島根大学教育学部玄関)	・筆記用具 ・お弁当 (船上で昼食をとります)
10:00~10:30	開講式(挨拶, オリエンテーション, 科研費の説明)	
10:30~11:00	バスにより観光船「はくちょう号」へ移動	
11:00~13:00	船舶による採泥実習(船上で昼食をとります)	
13:00~13:30	バスにより教育学部(松江キャンパス)へ移動	
13:30~14:00	講義「地球環境の変化を捉える汽水域の微化石 (講師:野村律夫)」	
14:00~14:30	堆積物と微化石の事前説明 (講師:瀬戸浩二, 辻本 彰)	
14:30~16:30	実習「採取した堆積物の処理と微化石の観察」	
16:30~17:00	観察結果のまとめ	
17:00~17:30	修了式(アンケートの記入, 未来博士号授与)	
17:30	終了・解散	特記事項 船上で実習をします。乗り物に弱いおさんは乗り物酔いを持参してください。

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名 :	島根大学 教育学部 辻本 彰(つじもと あきら)
住 所 :	〒690-8504 島根県松江市西川津町1060
TEL 番号 :	0852-32-9876
FAX 番号 :	0852-32-9876
E - m a i l :	tsujimoto@edu.shimane-u.ac.jp
申込締切日 :	平成25年7月31日(水)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
野村律夫	H21~H23	基盤研究(B)	21340147	近年の海面水位上昇による沿岸水の滞留時間の長期化問題と生態系への影響
野村律夫	H15~H17	基盤研究(A)	15204046	20世紀の異常海水準変動と沿岸生態系の動態解明のための層位・古生物学的手法の確立



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。